

家族防災会議は、生徒が学校で学んだことを 家族に共有するきっかけとなる大切なページです。

生徒だけの学びに留めるのではなく、その知識を家族で共有することで家族の防災力が向上し、ひいては地域の防災力向上に繋がることを目的としています。

家族防災会議チェック表

家族で防災について話し合うことはとても大切です。
年に一度は防災会議を開きましょう。
チェック項目を確認しながら、右ページに書き込みます。
議長は中学生のあなたがしてみよう!

チェック項目	1年	2年	3年
1 「いつとき避難場所」は書き込みましたか？(変更ありませんか?)			
2 「広域避難場所」は書き込みましたか？(変更ありませんか?)			
3 地震のときの「指定避難所」は書き込みましたか？(ルートは確認しましたか?)			
4 風水害のときの「指定緊急避難場所」は書き込みましたか？(ルートは確認しましたか?)			
5 家に最も近い「AEDのある場所」は書き込みましたか？(場所の変更ありませんか?)			
6 「消火器のある場所」は書き込みましたか？(場所の変更ありませんか?)			
7 家具・家電などの転倒防止対策はできていますか？			
8 高いところの荷物は降ろしましたか？			
9 ガラス飛散フィルムは貼っていますか？			
10 はまっ子防災MAPを見て家の近所の危険を確認しましたか？			
11 家の備蓄品を確認しましたか？			
12 はまっ子防災BOXに入れたものを家族と共有しましたか？			
13 プレーカーの場所を確認しましたか？			
14 ガスの元栓の場所を確認しましたか？			
15 171の使い方は確認しましたか？			

●年に一度は必ずふり返りをしましょう。

反省と改善点			
	1年生のとき	2年生のとき	3年生のとき
反省点			
改善点			

●反省と改善点

定期的に家族と防災について話すことで、災害に対する危機意識を風化させないことが目的。常に災害に気を張っていることは難しいが、毎年必ず災害に向き合う時間を作ることで、少しでも災害に備えられるようにする。

●サバイバルカード (切り取り)

このページは切り取って持ち運ぶことができるようになっているが、個人情報を入力する部分があるため、その取り扱いに注意する。例えば、切り取って持ち運ぶ場合、個人情報が特定されないよう自分だけがわかるよう暗号化したり、個人情報の部分を記入しないなどの工夫をする。

はまっ子防災カード

緊急連絡先を書いて家族にコピーして配りましょう。すぐに取り出せる場所にしまっておきましょう。

■ 各避難場所

いつとき避難場所

広域避難場所

■ 指定避難所・指定緊急避難場所

地震のとき

風水害のとき

■ 物の場所

AEDのある場所

消火器のある場所

■ 自分の情報

名前

電話番号

住所

三角連絡とは

離れた場所に住む家族や親戚、知人を連絡先に決め、そこを中継点にして家族の安否確認や連絡をとる方法です。

■ 遠方の知人・親戚の連絡メモ

名前

電話番号

住所

生年月日

血液型 (A B AB O Rh-+)

緊急連絡先

家族で決めた171の番号

■ 家族の安否を確認する 災害用伝言ダイヤル 171

地震や噴火などの災害時に利用できるようになる声の伝言板です。スマートフォンをふくめた電話機はもちろん、公衆電話からでも使えます。

伝言を残す

171にダイヤル

1を入力

被災地の電話番号を入力(市外局番から)

1を入力

録音

ガイダンスに従って伝言を録音する

9を入力

伝言を聞く

2を入力

上記と同じ電話番号を入力(市外局番から)

1を入力

再生

● 携帯電話回線やインターネット回線を使った連絡
Twitter (ツイッター) やLINE (ライン) といった、災害時に比較的つながりやすい連絡手段で、メッセージのやりとりや通話を体験できる「体験利用日」があります。家族・親戚・友人間で体験してみましょう。

171は無料利用の案内

■ 公衆電話の使い方

受話器を上げる

硬貨またはテレホンカードを入れる

電話番号を押す

● スマートフォンはパスワードを解除しなくても緊急通報ができます。

● 緊急時は公衆電話を無料で使うことができます。硬貨やテレホンカードは不要です。受話器を上げてそのまま、110 や 119 を押します。

●公衆電話のかけ方

公衆電話は、以下の2つの特徴を有することから、災害等緊急時における有効な通信手段となっている。

1. 災害時優先電話：災害等の緊急時において電話が込み合い通信規制が実施される場合であっても、通信規制の対象外として優先的に取り扱われる。
2. 通信ビルからの給電：NTT 東・西日本の通信ビルから電話回線を通じて電力の供給を受けているため、停電時でも電話をかけることができる。

参照：総務省「公衆電話の特徴と使用方法」

●三角連絡

被災地内外から被災地への電話は繋がりにくく、逆に被災地から被災地外への電話は繋がりがやすいことが多い。災害が起きたとき誰の連絡先を中継地点にするか、事前に決めておくことが大切である。電話が繋がらない場合も考えて、1ヶ所だけでなく複数の連絡先を候補に挙げて優先順位をつけるとよい。

参照：内閣府防災情報のページ「特集 家族で防災」

●スマートフォンから発信

i Phoneがロックされているときに緊急電話をかける

1. パスコード画面で「緊急」をタップ
2. 緊急電話番号をダイヤルして、(日本の場合は119など) 通話ボタンをタップ

参照：Appleサポート(日本)：iPhoneで緊急通報サービスに連絡する

ロック画面以外で緊急電話の設定を有効にする方法。

1. iPhoneで設定Appを開く
2. 「緊急SOS」をタップ
3. 「長押しして通報」または「5回押しして通報」をオンにする

「長押しして通報」または「5回押しして通報」をオフにしても「緊急SOS」スライダを使えば緊急電話をかけることができる。

参照：Appleサポート(日本)「iPhoneで緊急SOSを使う」

Androidがロックされているときに緊急電話をかける。

1. ロック画面の最下部にある「緊急通報」をタップ
2. キーパッドが表示されるので、緊急電話番号をダイヤル 110番、119番、118番の3種類に発信できる。

参照：TIME & SPACEbyKDDI
【Androidスマホの「緊急通報・緊急情報」の登録方法は？万が一の確認方法など紹介】